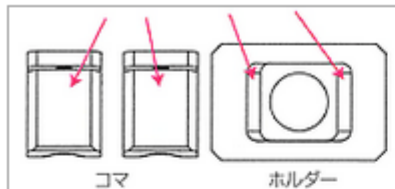


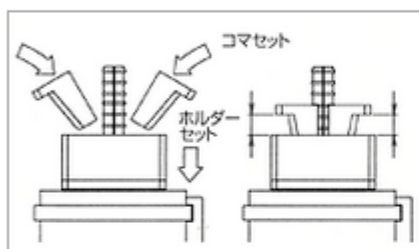
### 1)準備 ゴミや汚れをウェスなどで取り除きます。

ゴミが残っているとDチャックを傷めたり、取り外しにくくなったりします。ゴミはきれいに取り除いてください。



清掃後、矢印部分にグリスを塗布すると荷重解放時に、D筋チャックが取り外しやすくなります。

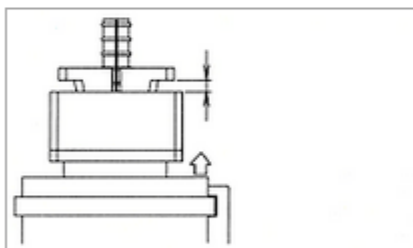
### 2)D筋チャックのセット コマとホルダーの隙間が左右均等になるようにセットします。



この時D筋チャックをたたき入れる必要はありません。たたかないでください。

### 3)荷重の負荷 荷重を加え、試験を行います。

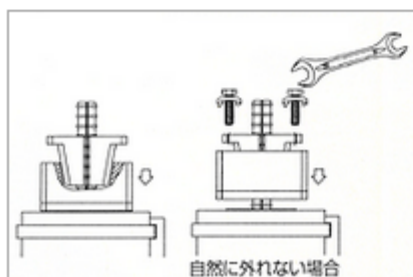
コマのホルダーの隙間が1mm程度になり、荷重が上がらなくなったら試験を中止し、D筋チャックのサイズを確認してください。



この隙間が小さくなって異形鉄筋にしっかりかみ込みます。

### 4)D筋チャックの取り外し 荷重を解放すると、D筋チャックは外れます。

荷重を解放してもD筋チャックが外れない場合は付属のボトル(M8×30丸先)をねじ込んで、D筋チャックを外します。このとき、両方のボトルには均等にトルクをかけてください。



二面幅13mmのスパナやラチェットを使用してください。